

今こそ一人ひとりが輝いて 村を興さん、村を富まさん

第25回

杉岡 誠 村長の 愛楽故郷味

あいらくふるさとみ



今こそ、お一人お一人が輝きながら、ワンチームとなつて「村」を「興し」、「富ませる」時なのだと感じます。「ワクワク」は新しい意欲を産み出すエッセンスです。

これからの一層、ふるさとの担い手たる皆さまの活躍と健やかさのために、村は力を尽くして参ります。どうぞご期待いただければ幸いです。

夏も真つ只中の葉月。飯館村の夏は今年もワクワクするイベントが目白押しでした。

8月3日だけでも、復元古代炉での玉鋼（たまはがね）の精錬から貴重な「蕨手刀（わらびてとう）」の作成までをわずか1日の中で目の当たりにできる「山の向こうから鐵（てつ）を打つ音が聞こえる」というイベントから始まり、図図倉庫さんでの「常設展示お披露目会」、酷暑でも日が暮れば涼しさを感じる村の気候を活かした「第3回いいたてナイトー駅伝」がありました。

また11日には近づく台風をはねのけての「いいたて夏まつり」、12日は図図倉庫さんでの映画上映「飯館村で生きて、生きて、生きて。を観る会」、18日は「ごきげん対談コンサート＆ごきげんマルシェ」、24日は「チンドンバンド練り歩き」、25日は「スーパーカーフェスティバル」など怒涛のイベントラッシュとなりました。

ふるさとの担い手の皆さまの創意工夫によるワクワクする時間をお過ごしただけたのではないのでしょうか？

そして、この夏休み、季節が真逆となるオーストラリアで語学研修を行う「希望の里WAKUWAKU Eツアー」も実施されました。海外での貴重な語学研修・異文化体験を経て、またひとつ成長した子ども達の間から楽しみでなりません。

村民の皆さまは、飯館村民歌「夢大らかに」をご存知のことと思います。私は「村を興さん」「村を富まさん」という歌詞に思い入れがあります。そこに込められた先人の想いを感じます。

この「村」という言葉には村民お一人お一人の存在や生活、人生が内包されています。皆で起き上がり、駆け上がりという強い心意気が込められていると思っています。

■ひとのうごき

誕生おめでと

HAPPY BIRTHDAY!



赤ちゃんの名前	親の名前	行政区
佐藤 陽依ちゃん	拓さん 絵里さん	飯樋町
鹿山 夏澄ちゃん	真彦さん 紗文さん	深谷

ひとのうごき 令和6年8月1日現在

人口	今月（前月比）	7月1日～31日までの人口動態
●男	2,315人（－3）	転入 6人
●女	2,262人（－4）	転出 8人
計	4,577人（－7）	出生 1人
世帯数	1,800戸（±0）	死亡 6人
		（住民基本台帳人口）

おくやみ

氏名	年齢	行政区
高橋 良子さん	87	小宮
鈴木 久子さん	90	二枚橋・須萱
赤石 澤一さん	91	大久保・外内
荒 紘一さん	83	飯樋町
山崎 辰夫さん	90	比曾
結城 ウタ子さん	83	比曾
北山 サクヨさん	88	飯樋町

ご冥福をお祈り申し上げます



（7月21日から8月20日までに届け出のあったものを掲載）
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出の時に住民係へお申し出ください。

移住サポートセンター「3ど」×学童保育 子どもオープンデーでワークショップを開催

移住サポートセンター「3ど」（いいたての暮らしをつなぐステーション）は、移住者や移住検討者のみならず、村民の皆さんにも足を運んでいただけるさまざまなイベントを開催しています。

8月8日には、学童保育（つくしんぼハウス）に通う小学生を招いてワークショップを開催。ランチタイムには、出張たこ焼き店の焼きたてたこ焼きも味わいました。



3ど

長正増夫さん（大久保・外内）に講師を務めていただき、茶道のお作法を体験しました。



出汁たつぷり、こだわりのたこ焼きをアツアツで。



福島市在住の画家・佐賀建（たつる）さん（上写真右端）を講師に絵画教室も。

村民広報委員 富士男の

ちょっと寄り道 ⑤

夏が過ぎて!



少しずつ秋の気配です。

今年の夏には色々なことがありました。日本中、いや世界中を湧き上がらせた、あのオリンピックもその一つです。どの種目にもそれぞれに選手達の努力があり、涙や喜びの声があり、感動のドラマがあって、私達を喜ばせてくれました。

そして猛暑もありました。飯館村でのナイトー駅伝やゲートボールや農作業なども本当に暑かったろうと思います。多分、飯館村にあっても歴史に残るような暑さだったのではないのでしょうか？

それから、この夏の思い出の中に、盆踊りやキャンプファイヤー、家庭での焼き肉などの催しもあったと思います。それぞれに過ぎていく夏の思い出は、本当に宝物です。「思い出は終わった事にしたくなくて！終わった事になりたくなくて！」いつまでも大事にしていきたいと思います。♪盆去りて 心にひとつ 友の顔♪

そして少しずつ秋の気配です。この秋にしなければならない事もいっぱいあると思います。スポーツや家族や友人達との旅行なども楽しいだろうし、独りで何かを造りあげる事も楽しいだろうと思います。

とにかくまた一つ、この秋に行動して何かに挑戦してみようと想っています。

